

長野県立信州医療センター

1. 病院概要

■院長	竹内 敬昌
■研修実施責任者	南 勇樹
■病床数	総数： 320床（一般： 292床／結核： 24床／感染症： 4床）
■診療科目	（標準科） 内科／循環器内科／小児科／呼吸器内科／外科／整形外科／形成外科／脳神 経外科／呼吸器外科／皮膚科／泌尿器科／産婦人科／眼科／耳鼻咽喉科／放 射線科／麻酔科／リハビリテーション科／感染症内科／消化器内科／精神科 ／病理診断科／血液内科／脳神経内科／血管外科／救急科 (その他) 総合診療科／遺伝子検査科 (専門外来) ピロリ菌専門外来／漢方・東洋医学外来／海外渡航者外来／禁煙外来
■研修の特徴	<ol style="list-style-type: none">地域の中核的病院として、総合診療部を中心とした初期診療から救急診療、終末期医療の経験ま で、また、訪問診療を通じた在宅医療の経験など、多くの症例に接することができます。さらに、血液、腎臓、消化器、循環器、呼吸器、代謝疾患など専門領域の症例も多く経験するこ とができます。当院が強化を目指す感染症拠点病院等の病院機能を研修カリキュラムに反映していきます。看護部、医療技術部門、薬剤部等に係る研修（他部門研修）を取り入れ、チーム医療に必要な相 互尊重の精神、パートナーシップ精神に加え、幅広い知識・技能の習得を目指します。県立病院間の連携により、へき地医療や専門的かつ高度な精神医療、小児医療を学ぶことが可 能です。
■所在地	〒382-0091 長野県須坂市大字須坂 1332

2. 年間計画表

(例) 1年目を本院にて研修する場合

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	救急 (4週)					内科 (24週)		外科 (4週)	小児 (4週)	必修または選択(16週)		

(例) 2年目を本院にて研修する場合

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2年目	産婦 (4週)	地域 (4週)	精神 (4週)					必修または選択(40週)				

※たすきがけ研修医については、信州大学の臨床研修の基本方針に従って本院での研修計画を立案します。

希望等考慮しながら、研修内容、スケジュールを調整します。

3. 必修科・選択科

内科	1年目に本院にて、消化器内科、呼吸器・感染症内科、循環器内科、血液内科をローテーションしながら24週以上行う。 2年目に研修を希望する場合は、必修科または選択科の期間にて、研修を行う。
外科 小児科 産婦人科	本院にて、4週以上行う。 1年目もしくは2年目に、必修科または選択科の期間にて、研修を行う。

精神科	2年目に、県立こころの医療センター駒ヶ根にて、4週行う。 ※1年目の選択は不可とする。
救急研修	1年目に、本院の救急科にて4週以上の研修と、当直（月3回程度）・日直（月1回程度）を行う。 2年目に希望する場合は、必修または選択科の期間での研修と当直、日直を行う。
地域医療 研修	2年目に、県立阿南病院にて、4週行う。 ※1年目の選択は不可とする。 (地域医療研修先病院・診療所) 県立阿南病院
一般外来 研修	内科、小児科、外科、地域医療研修時に並行研修で行う。 ※内科研修中は、総合診療科の午前外来を週1回受け持つ。
麻酔科	本院での麻酔科研修の受け入れ可。 信州大学医学部医学教育研修センターと相談しながらスケジュールを調整します。
選択科	本院にて、以下の診療科から選択して行う。 消化器内科、呼吸器・感染症内科、循環器内科、血液内科、外科、呼吸器外科、小児科、産婦人科、救急、整形外科、麻酔科、耳鼻咽喉科、病理・臨床検査科、眼科

4. 処遇

身分	非常勤職員
勤務時間	・8時30分から17時15分まで ・週5日勤務、休日は、原則として土・日、祝日及び年末年始（12/29～翌1/3） ・年次休暇、夏季休暇、忌引き等あり
給与	支給額（宿直・賞与含む／年）：1年次 約610万 ：2年次 約630万
社会保険	健康保険、厚生年金、労災保険、雇用保険あり
健康管理	健康診断：年 1回 その他（クオンティフェロン検査、インフルエンザ予防接種、B型肝炎予防接種、その他抗体価により感染予防接種）
医師賠償 責任保険	病院が加入：している 個人加入：任意
外部の 研修活動	学会、研究会等への参加：可 学会、研究会等への参加費用支給の有無：有（ただし当院規定による）
宿舎	戸数：宿舎あり 家賃：13,900円～（※宿舎によって変動あり、宿舎駐車場代含む）